

dretec

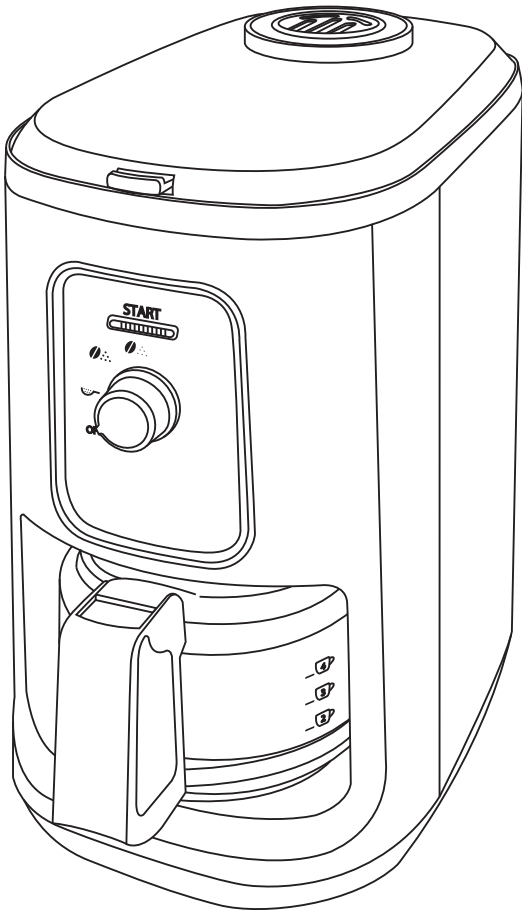
家庭用

Bueno cafe

全自動コーヒーマーカー

ブエノカフェ

品番 CM-200



本製品は日本国内用に設計されておりますので、国外での使用はできません。(FOR USE IN JAPAN ONLY)

取扱説明書 保証書付

このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。ご使用の前に、この取扱説明書を最後まで必ずお読みいただき正しく安全にご使用ください。お読みになった後は、いつでも見られるよう大切に保管してください。

目次

安全上のご注意	1～3
各部の名称	4
ご使用の前に	5～6
ご使用方法	7～10
お手入れ	11～14
販売部品	15
故障かな？と思ったら	16～17
アフターサービスについて	18
製品仕様	18
保証書	裏表紙

※本書に記載されているイラストはイメージです。

安全上のご注意①

本製品は一般家庭用です。商用としてや、本来の目的以外には使用しないでください。

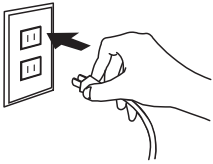
ご使用の前に「安全上のご注意」をよくお読みいただき、正しくお使いください。

以下の警告マークを表示している事項はいずれも安全に関する重要な内容ですので必ずお守りください。

警告マークの種類	警告マークの内容
 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
 注意	人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容

図記号の例

 禁止 してはいけない内容	 指示 実行しなければならない内容
--	--

 警 告	
 禁止	<電源プラグ・コードについて> ●電源プラグ・コードを傷つけない、引っぱらない、無理に曲げない、ねじらない、束ねない、はさみ込まない、重いものをのせない、加工しない。 発熱・火災・感電の原因になります。 ●コードが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。 ●ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。 感電・ショート・発火・けがの原因になります。 
 指示	●電源プラグは根元まで確実に差し込む。 感電・発熱・故障などの原因になります。 ●定格15A・交流100Vのコンセントを単独で使用する。 
 禁止	<お取扱いについて> ●絶対に分解・修理・改造をしない。 発火・感電・けがの原因になります。 ●本体に水をかけたり、水洗いをしない。 ●風呂場などのぬれた場所、高温多湿になる場所、屋外での使用はしない。 感電・ショート・発火の原因になります。

安全上のご注意②



警 告



禁止

- 火やストーブのそば、直射日光のあたる場所、炎天下の車内など高温になる場所に保管しない。
発熱・発火・故障などの原因になります。
- 小さな子供だけで使用させない。また、乳幼児のそばで使用したり、手の届くところに置かない。
- 自分で操作できない人や、取り扱いに不慣れな人だけで使用させない。
感電・けがの原因になります。
- 運転中、運転直後は絶対にカバーを開けない。また抽出口や保温板、本体カバー周辺には手を近づけない。
けが・やけどの原因になります。
- ウォータータンクが空の状態での運転はしない。
やけどや故障の原因になります。
- 蒸気口や保温板に手や顔などを近づけない。
けが・やけどの原因になります。

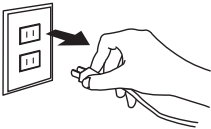


指示

- 異臭・発熱・変形・変色など、今までと異なることに気がついたときは使用を中止する。
発熱・発煙・発火の原因になります。

安全上のご注意③

⚠ 注 意

⚠ 指示	＜電源プラグ・コードについて＞ ●電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜く。 コードを引っ張ると、破損して、感電・ショート・火災の原因になります。 ●使用後やお手入れするときは、電源プラグをコンセントから抜く。 けがややけど、絶縁劣化などによる感電や漏電火災の原因になります。 
⊘ 禁止	＜お取扱いについて＞ ●作動中に本体を揺らさない・移動させない。 ●不安定な場所では使用しない。 ●濡れた手で触らない。 発熱・発火・感電の原因になります。 ●コーヒー豆以外のものを入れて使用しない。また、生豆は使用しない。 故障の原因になります。 ●コーヒー粉をミル内に放置しない。 ミル刃にコーヒー粉が付着し、異臭や故障の原因になります。 ●落したり、ぶつけたりなど強い衝撃を与えない。 ●水以外のもの（熱湯・お茶・牛乳・お酒・ティーバッグなど）をウォータータンクに入れて使用しない。 やけどや故障の原因になります。 ●電源プラグをコンセントに差し込んだまま、ミル部の中に手を入れない。 けがなどの原因になります。 ●本体のお手入れは使用直後をさけ、本体が冷めてから行う。 やけどのおそれがあります。
⚠ 指示	●必ず付属のガラスポットを使用する。 発火・けが・やけどの原因になります。

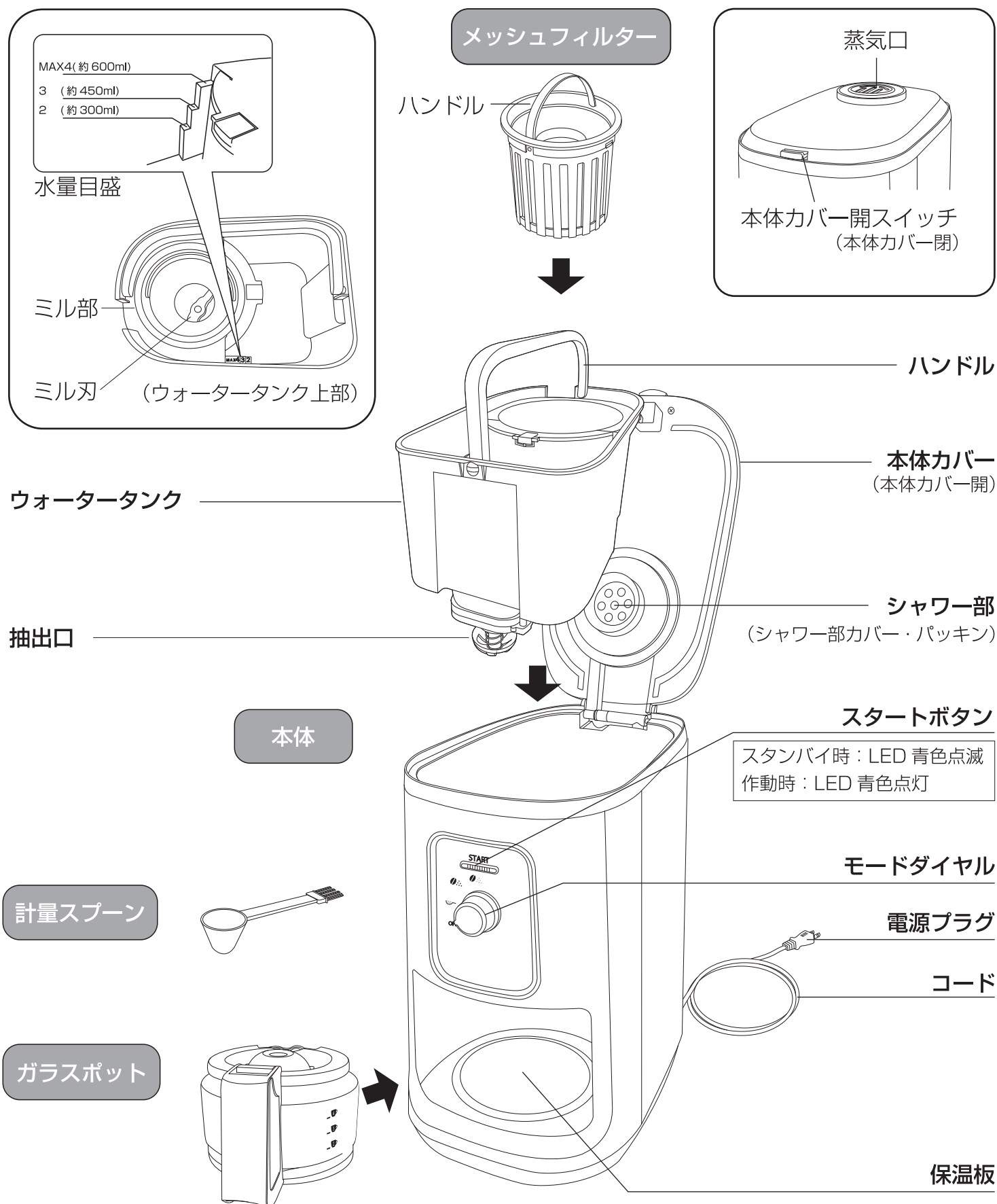
ご使用上のお願い

- 必ず屋内で使用してください。
- 使用後は必ずお手入れをして保管してください。
- 付属品は定期的に交換をおすすめいたします。

各部の名称

ご使用前に○と■の各部品がそろっているかご確認ください。

※ ■ は付属品です。 ※本書に記載されているイラストはイメージです。



ご使用前に①

- はじめてお使いになるとき、またしばらく使わなかったときは、本体以外の部品を台所用中性洗剤で洗ったあとよく乾かしてからご使用ください。
 - また、本体内の洗浄をするために1～2回水だけでドリップし、ドリップ後のお湯は捨ててください。
- ※本体は水洗いできません。水につけたり、水をかけたりしないでください。

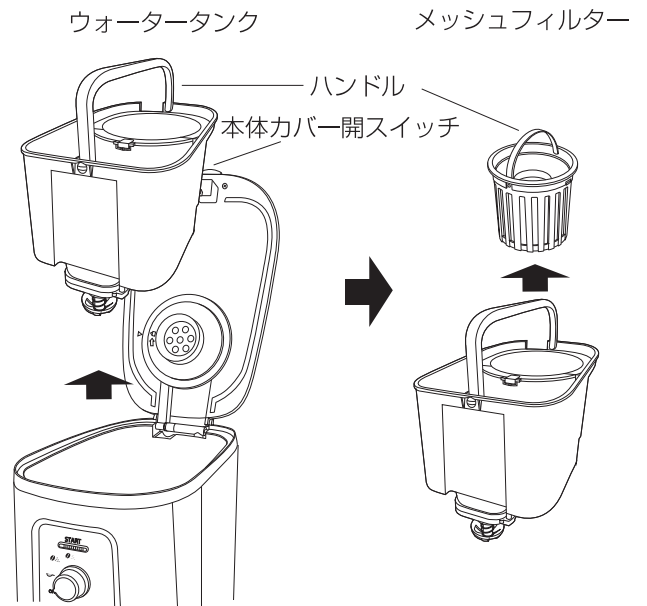
ウォータータンク・メッシュフィルターの取りはずしかた

1 ウォータータンクを取りはずす。

本体カバー開スイッチを押し、本体カバーを開けてハンドルを持って上に引き上げてください。

2 メッシュフィルターを取りはずす。

ハンドルを持って上に引き上げてください。



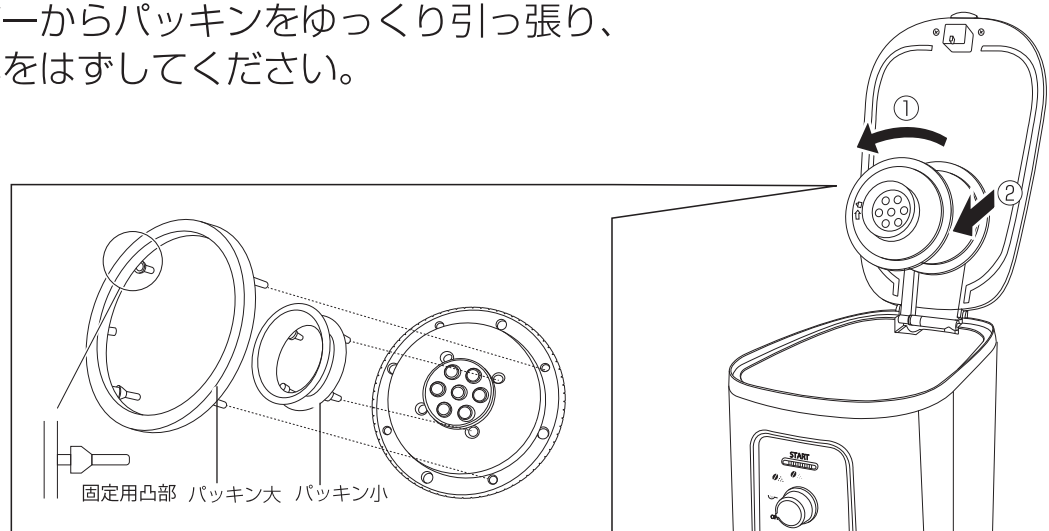
シャワー部カバーの取りはずしかた

1 シャワー部カバーを取りはずす

本体カバーを開けて、シャワー部カバーを反時計まわりに回して①、手前方向に引っ張り取りはずしてください②。

2 パッキンを取りはずす。

シャワー部カバーからパッキンをゆっくり引っ張り、パッキン大と小をはずしてください。



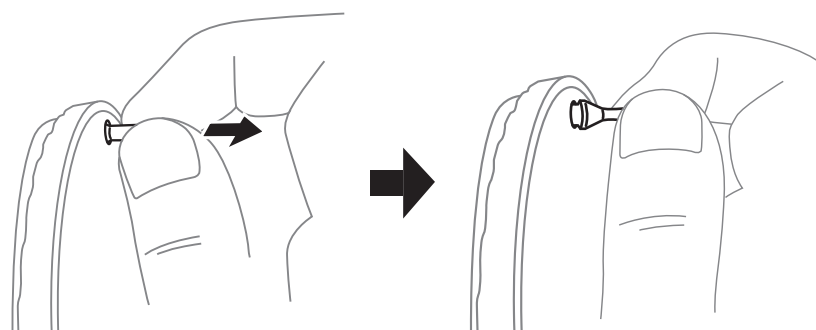
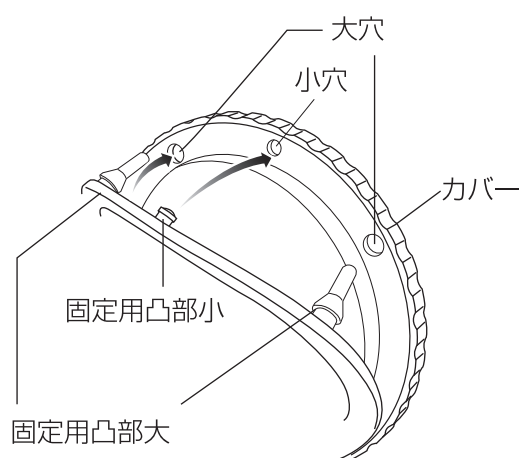
ご使用の前に②

シャワー部パッキンの取り付け位置

1 シャワー部カバーにパッキン大と小をセットする。

パッキン大と小の固定用凸部をシャワー部カバーの穴に奥までしっかり差し込んで固定してください。

※パッキン大の固定用凸部を裏側から先端を引っ張って表面に出し、しっかりと固定してください。凸部には大小があり差し込む穴も大小ありますので、差し込む際にはご注意ください。

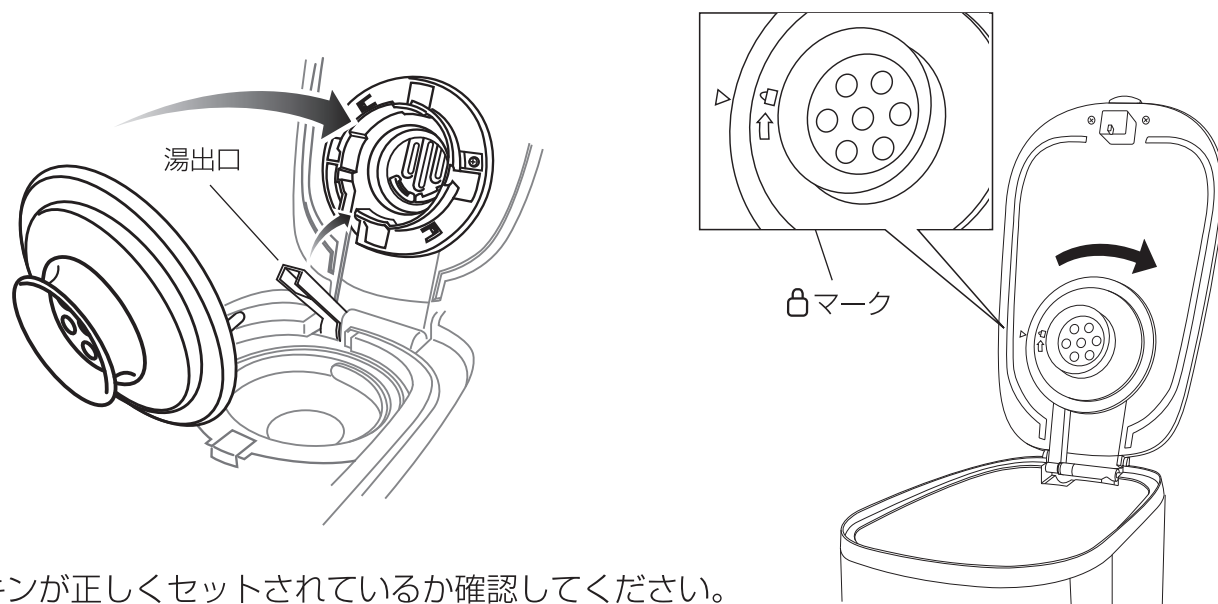


※凸部を引っ張る時には上記のイラストを参照ください

2 シャワー部カバーを本体カバーにセットする。

シャワー部カバーを取り付ける際に必ず湯出口を矢印方向にセットし、湯出口がシャワー部側に倒れていることを確認してから取り付けてください。

シャワー部カバーの ◻ マークを本体カバーの ► に合わせて押し込み、時計まわりに止まるまで回してしっかり固定してください。



※パッキンが正しくセットされているか確認してください。

ご使用方法①

1 本体に各部品をセットする。

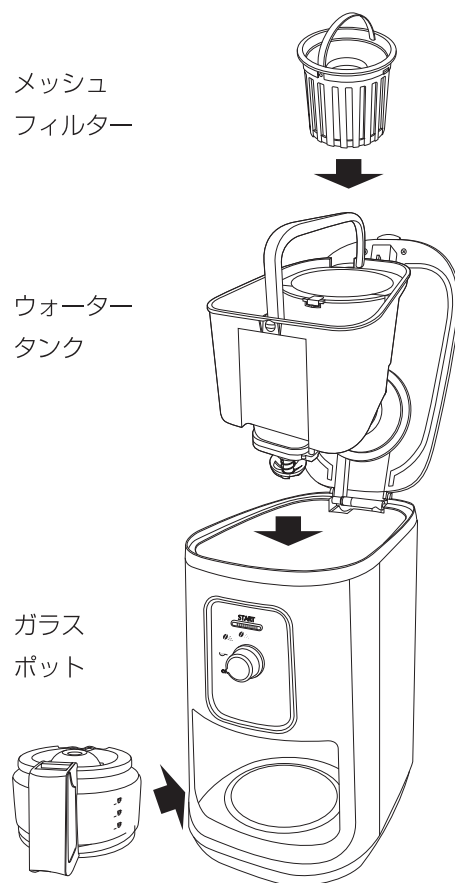
ウォータータンク・メッシュフィルター・ガラスポットをセットする。

※ウォータータンクはしっかりと差し込んでください。

※ミル部の内部、メッシュフィルターがぬれている場合は拭き取ってください。豆が付着して粉砕できないまま残ることがあります。



ミル部の内部を拭く際には、ミル刃でケガをしないように注意する。



2 コーヒー豆または粉を入れる

メッシュフィルターの内側に、下の表を目安にしてはかって入れてください

●付属の計量スプーンは、豆・粉ともにすりきり1杯で約4gです。

できあがりの杯数	2 杯	3 杯	4 杯
豆・粉の量 (計量スプーン)	約 20g (5 杯)	約 28g (7 杯)	約 36g (9 杯)



豆・粉を入れる前にメッシュフィルターがしっかりセットされているか確認する。

※豆・粉の量は目安となりますので、お好みで加減してください。

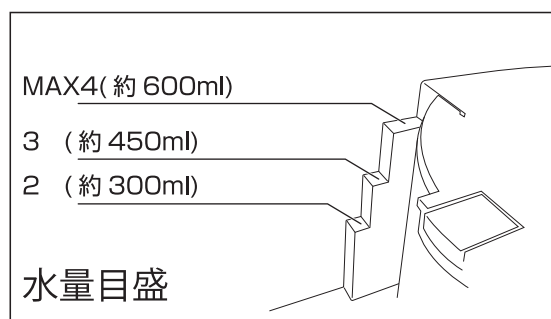
※豆の種類や使用量によって、粉砕できないまま残ることがあります。



ご使用方法②

3 ウォータータンクに水を入れる。

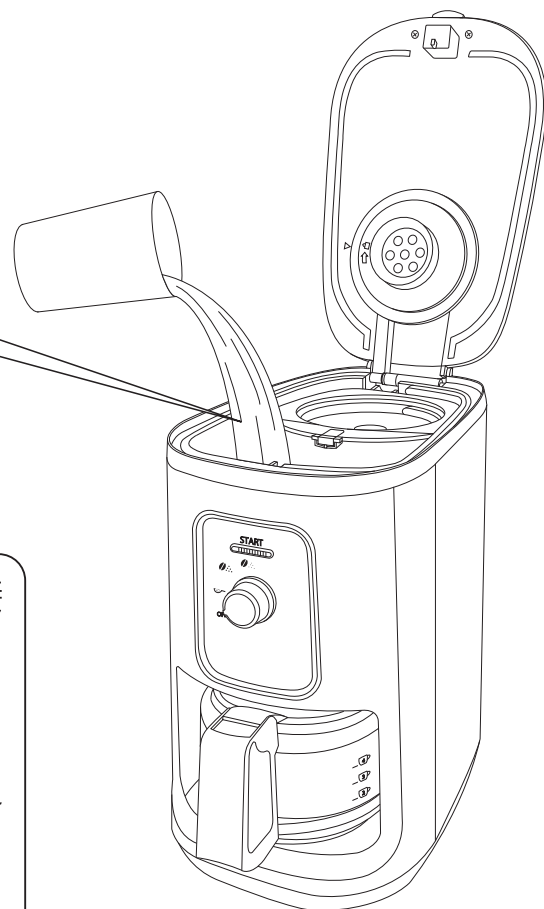
ウォータータンク内側の目盛に合わせて、ドリップする分量の水をコップなどを使い入れてください。(2杯～最大4杯分)



※ウォータータンクに水を入れるときは、本体にかかったり、周囲にこぼしたりしないように注意してください。



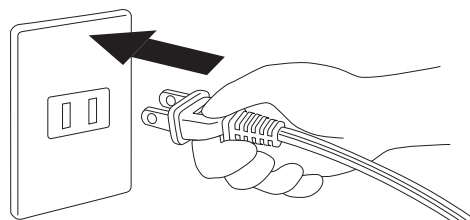
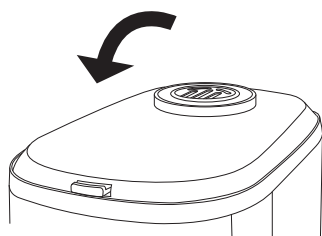
- ウォータータンクに水道の蛇口から直接水を入れない。
- ウォータータンクにはお湯は入れない。
- 水量目盛「MAX 4」を超える水を入れない。
ガラスポットからあふれてやけどをするおそれがあります。



4 電源プラグをコンセントに差し込む。

本体カバーをしっかりと押して閉じ、電源プラグをコンセントに差し込んでください。

本体カバーを閉じる



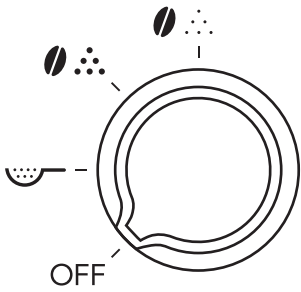
❗ 根元まで確実に差し込む

5 モードダイヤルを回してモードを選び、スタートボタンを押す

モードダイヤル

コーヒー豆の挽き方を2段階で選ぶか、コーヒー粉を使用するかを選択します。

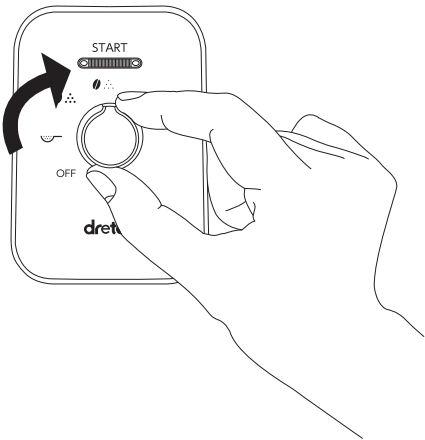
ミルモード		コーヒー豆中挽き：バランスのよいコーヒー
		コーヒー豆粗挽き：あっさりめのコーヒー
コーヒー粉モード		コーヒー粉を使用する
OFF		モードが選ばれていない状態



モードダイヤルでモードを選んでください。ダイヤルをOFFから任意のモードに切り替えるとスタートボタンが青色にゆっくり点滅します。スタートボタンを押すと点灯に変わり、運転を開始します。

- 運転中に止めたい時
スタートボタンを押すとランプが点灯から点滅に切り替り運転が停止します。

※運転中にスタートボタンを押して止めた場合は、運転時間はリセットされます。再度運転する場合には一度モードダイヤルをOFFの位置まで戻し、任意のモードに回して、スタートボタンを押してください。



スタートボタン

ランプが青の点滅状態で押すと運転を開始し、運転中に押すと運転を停止します。

	ランプ消灯時：モードダイヤルOFFの状態、自動電源OFF
	ランプ点滅時：OFFから任意のモードに切り替えた状態
	ランプ点灯時：運転中、保温中

6 ドリップが終わったら、ガラスポットを取り出してカップ等に注ぐ。

ドリップが終わると自動的に保温します。約40分経過すると、自動で電源が切れランプも消えます。

※長時間保温すると風味が悪くなりますので、できるだけ早めに飲んでください。

※コーヒー豆は、入れる量や種類によっては挽かれずにミル内に残る場合があります。

※保温中にモードダイヤルをOFFにするまたは本体カバーを開けると保温を中止します。モードダイヤル・本体カバーを元に戻しても、保温は再開されません。

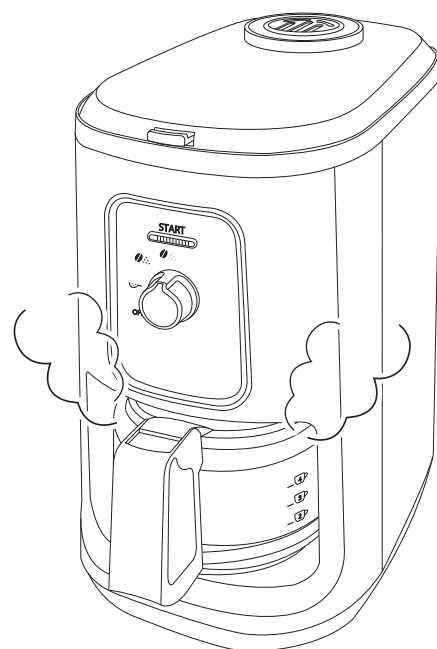
※ガラスポットのフタは固定されていません。コーヒーを最後まで注ぐときにガラスポットのフタが開くことがありますのでご注意ください。



ガラスポットが空または残り少なくなったらモードダイヤルをOFFにして保温を中止する。
保温をつづけると焦げ付きやにおいの原因になります。



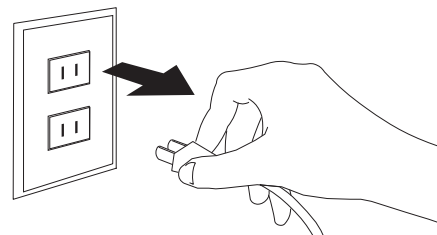
ミルだけで連続使用しない。
製品内部に負担がかかり故障の原因になりますのでご注意ください。



7 電源プラグをコンセントから抜く

保温終了後、モードダイヤルをOFFに戻して、電源プラグをコンセントから抜いてください。

※使用後はコーヒー粉のカスを捨て、お手入れをしてください。(P11 参照)



! 電源プラグを持って抜く

お手入れ①

⚠ 注 意

- 必ずコンセントから電源プラグを抜き、本体が冷めてから行う。
- シンナー、ベンジン、みがき粉、漂白剤、クレンザー、金属たわし、化学ぞうきんなどは使用しない。
変形・変質したり、キズや損傷などするおそれがあります。
- ミル刃に直接触らない。
- 食器洗浄機や食器乾燥器は使用しない。
- ウォータータンクをつけ置きしない。
腐食したり、サビの原因となります。

ウォータータンク

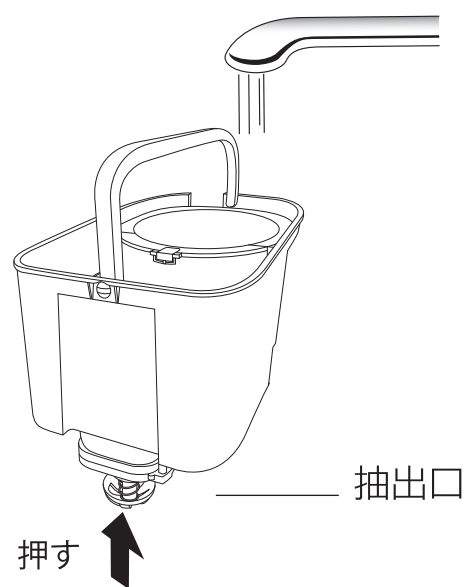
頻度：ご使用毎

1 台所用中性洗剤で洗い、水でよくすすぎます。

ウォータータンク・抽出口は、ミル部に水を入れて下面の抽出口を押して水を流し、内部を洗ってください。

⚠ ミル部のミル刃は鋭利なため、直接手を触れないよう注意する。

⊘ ミル部に抽出後のコーヒー豆を入れたままにしない。



2 よく乾かしてから本体にセットしてください。

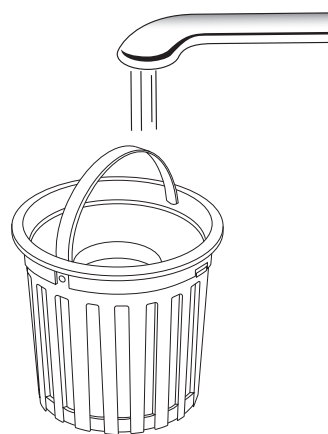
メッシュフィルター

頻度：ご使用毎

1 台所用中性洗剤で洗い、水でよくすすぎます。

網目に詰まったコーヒー粉は、ブラシなどでよくこすって取り除いてください。網目にコーヒー粉が詰まると、抽出性能を低下させます。

2 よく乾かしてからミル部にセットしてください。



お手入れ②

本体

頻度：週に1回 または 汚れが目立ってきたとき

1 乾いたやわらかい布で汚れを拭き取る。

湿らせて固くしぼった布で汚れを拭き取ってください。汚れがひどい場合は台所用中性洗剤を少量含ませた布で汚れを拭き取ってください。拭き取ったあとは乾いた布で水分を拭き取り、乾燥させてください。

※保温板にこぼれたしずくなどは、よく拭き取ってください。

水につけたり、水をかけたりしない。
⊖ 本体は水洗いできません。故障の原因になります。

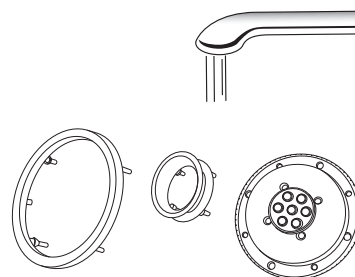


シャワー部

頻度：ご使用毎

1 シャワー部カバー・パッキンを洗い、水でよくすすぐ。

シャワー部カバーを本体から取りはずして、パッキン大・小をはずし、台所用中性洗剤で洗い、水でよくすすぐ。



2 シャワー部をよく乾かしてからセットする。

シャワー部のカバーにパッキン大・小を取り付け、本体にセットする。

※よく乾かしてからセットしてください。

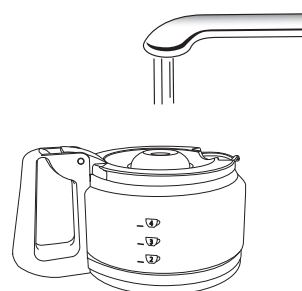
※取りはずし方、取り付け方はP5～P6を参照してください。

ガラスポット

頻度：ご使用毎

1 台所用中性洗剤で洗い、水でよくすすぐ。

2 よく乾かしてから本体にセットする。



お手入れ（クエン酸洗浄）①

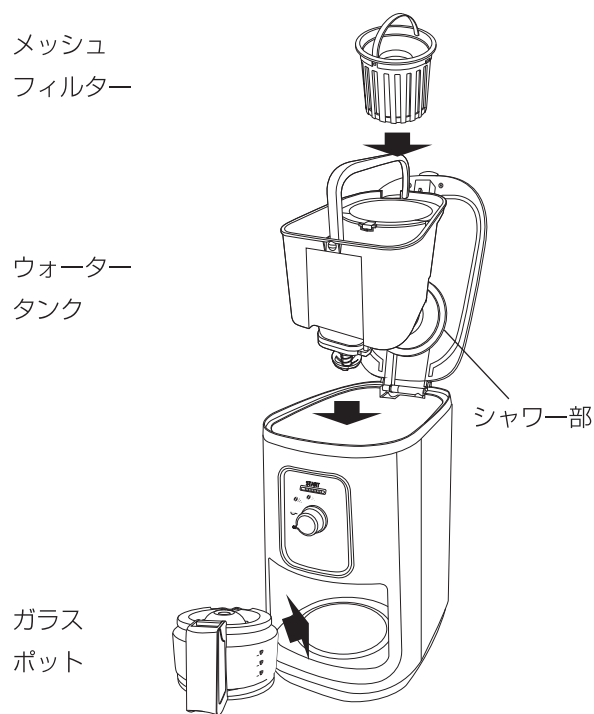
- ご使用にともない、水の中に含まれるミネラル分（カルシウム・マグネシウムなど）が本体内部の水管や容器に付着します。抽出機能を低下させますので、3ヶ月に1度クエン酸でお手入れする事をおすすめします。

※クエン酸は付属しておりませんので、別途お買い求めください。

1 本体に各部品をセットする。

コーヒー粉・豆は入れずに、ウォータータンク・メッシュフィルター・ガラスポット・シャワー部をセットする。

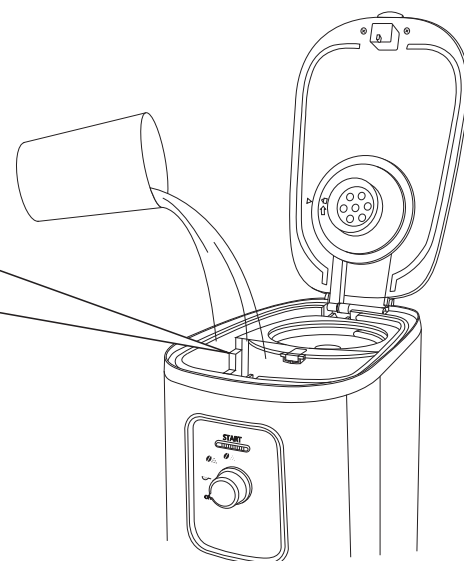
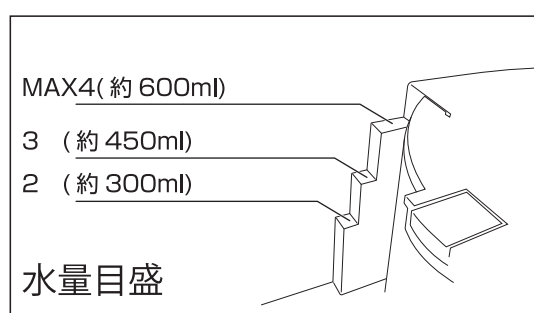
❗ 確実に部品がセットされているか確認する。



2 ウォータータンクに水とクエン酸を入れる。

ウォータータンクに水量目盛「MAX4」まで水を入れ、クエン酸約10gを入れて、よく混ぜてクエン酸溶液を作り、ガラスポットをセットする。

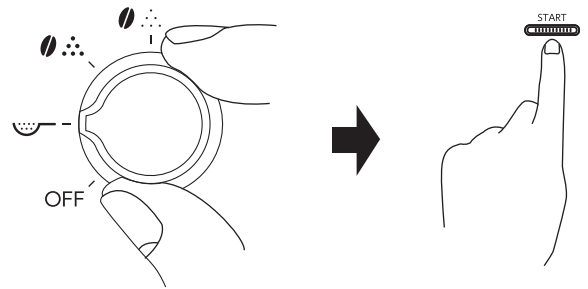
⊘ 水を入れる際は、水道の蛇口から直接入れない。



お手入れ（クエン酸洗浄）②

- 3** 電源プラグをコンセントに差し込み、モードダイヤルを ☕ に合わせてスタートボタンを押す。

☯ コーヒー粉・豆は絶対に入れない。



- 4** 抽出が終わったら、クエン酸溶液を捨てる。

- 5** ウォータータンクに水を入れる。

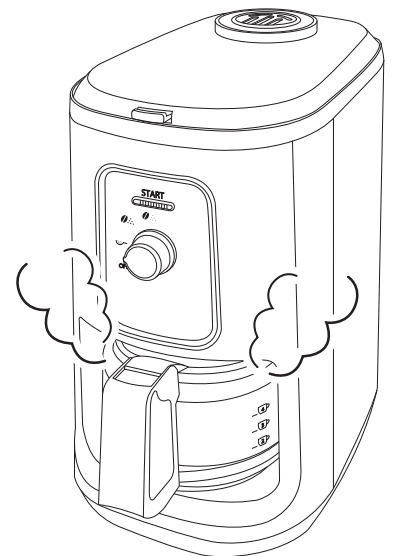
水量目盛「MAX4」まで水を入れ、ガラスポットをセットして、水のみで抽出する。
クエン酸のにおいを取るために、2～3回繰り返してください。

※ガラスポットのお湯は都度捨ててください。

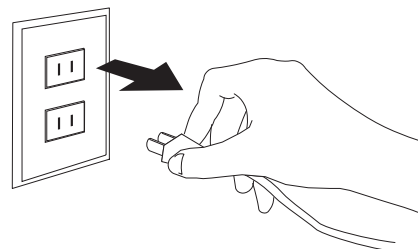
- 6** ガラスポットを洗浄する。

※P12を参照ください。

⚠ 直後の洗浄はガラスポットや保温板
が熱くなっているので、冷めてから
洗浄する



- 7** モードダイヤルをOFFにして電源プラグをコンセントから抜く。

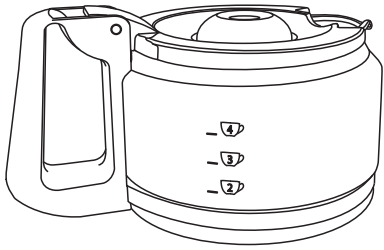


⚠ 電源プラグを持って抜く

販売部品

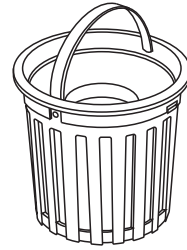
●本体以外の部品・付属品のお求めは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

1



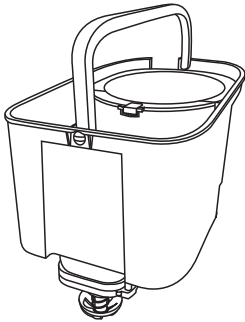
品名	ガラスポット
品番	ZZ-927
JANコード	4536117032789

2



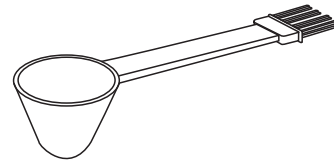
品名	メッシュフィルター
品番	ZZ-928
JANコード	4536117032796

3



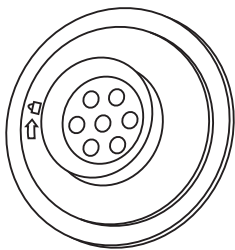
品名	ウォータータンク
品番	ZZ-929
JANコード	4536117032802

4



品名	計量スプーン
品番	ZZ-930
JANコード	4536117032819

5



品名	シャワー部カバーパッキン付き
品番	ZZ-926
JANコード	4536117032772

故障かな？と思ったら①

修理を依頼される前に、以下の点をもう一度確認してください。

こんなときは	原因	対策
電源が入らない	電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていない	電源プラグをコンセントの奥まで確実に差し込んでください
モードダイヤルを回してもスタートボタンが点滅しない		
スタートボタンを押しても動かない	モードダイヤルが「OFF」になっている	モードダイヤルで「OFF」以外を選んでください
	運転中にスタートボタンを押して停止している	モードダイヤルを一度「OFF」にしてから希望のモードを選び、スタートボタンを押してください
	本体カバーが開いている	本体カバーを閉めてください
コーヒーができない	スタートボタンを押していない（スタートボタンが点灯になっていない）	スタートボタンを押して青色ランプを点滅から点灯にしてください
	ウォータータンクに水を入れていない	ウォータータンクにコーヒーをドリップする分の水を入れてください
	豆を入れたのにモードダイヤルで ☕ を選択した（ミルが動かなかった）	豆を入れるときは、モードダイヤルで ☕ または ☕ を選んでください
コーヒーが抽出されない	ガラスポットをセットしていない	必ず付属のガラスポットをセットしてください。（ガラスポットをセットすると、抽出口の弁が開きます。）
	付属のガラスポット以外のものを使用している	
	ガラスポットのフタを開けたままセットしている	ガラスポットのフタは必ず閉めてからセットしてください
コーヒーの抽出時間が長い	抽出口の弁などにコーヒー粉などのごみが詰まっている	ウォータータンクを取りはずしてごみを取り除き、よく洗ってください。ミル部に水を入れ、抽出口の弁を押して水を流し、内部を洗ってください。
	本体内の水管や抽出口などに水あかが詰まっている	クエン酸洗浄してください

故障かな？と思ったら②

■長年ご使用の家電製品の点検のお願い

定期的に「安全上のご注意」、「ご使用方法」を確認してください。長年のご使用などの影響で製品が劣化し、故障や事故につながる場合があります。

こんな症状はありませんか？

- 電源プラグ・コードに損傷が見られる。
- 電源プラグ・コードが異常に熱い。
- コードを動かすと通電したりしなかったりする。
- 本体が異常に熱かったり、焦げくさいにおいがする。
- 本体から水が漏れる。
- その他異常・故障がある。

ご使用中止！！

故障や事故防止のため、使用を中止して、電源プラグを抜いて、販売店などに点検・修理をご相談ください。

お客様ご自身での修理は大変危険ですので、絶対にしないでください。

アフターサービスについて

修理やお取扱いのご相談は、まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

1. 製品の保証について

- この説明書には製品の保証書がついています。
保証書は、お買い上げの販売店で「お買い上げ日」「販売店名」などの記入を受け、ご確認の上内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

保証期間：お買い上げ日から1年間

- 保証期間中でも有料となる場合がありますので、＜保証規定＞をよくお読みください。
- 当社修理技術者以外の方が分解・修理した場合は、保証対象外となります。

2. 修理を依頼される時

「故障かな？と思ったら」をご確認いただいても異常のあるときはご使用を中止し、修理をご依頼ください。

- 保証期間中は、製品に保証書を添えてお買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
保証書の記載内容にそって修理いたします。
なお、製品修理以外の責任はご容赦ください。
- 保証期間が過ぎているときは、お買い上げの販売店にご相談ください。
修理によって使用できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

3. アフターサービスについてご不明な場合

- お買い上げの販売店、または下記「株式会社ドリテック お客様相談センター」までお問い合わせください。

4. 部品・付属品のお買い求め

- 本体以外の部品・付属品のお買い求めは、お買い上げの販売店または、下記「株式会社ドリテック お客様相談センター」までお問い合わせください。

輸入発売元 株式会社ドリテック
お客様相談センター ☎ 0120-875-019

(受付時間：月～金10：00～12：00、13：00～16：00 祝祭日および当社指定休日を除く)

製品仕様

品番（品名）	CM-200 （全自動コーヒーメーカー「ブエノカフェ」）		
電 源	AC100V 50/60Hz	定格消費電力	900W
製 品 寸 法	約 幅 177× 奥行 260× 高さ 298（mm）		
製 品 重 量	約 2.65kg	最大使用水量	約 600ml
保 温 時 間	約 40 分	コード長さ	約 120cm
付 属 品	ガラスポット・メッシュフィルター・計量スプーン		

- 製品の仕様は改良などのため、予告なく変更することがありますのでご了承ください。

保証書

本保証書記載内容によりこの製品を保証いたします。
本製品の修理は本保証書をご持参、ご提示の上、お買い上げ店へご相談ください。

品番	CM-200	持込修理
保証期間	お買い上げ日より 1 年間 ※付属品を除く	
お買い上げ日	年 月 日	
お客様	お名前 ご住所 お電話	
販売店*	販売店名 ご住所 お電話	

販売店様：* 欄は必ず記入してお渡しください。

〈保証規定〉

- 保証期間内に、取扱説明書などの注意書きに従った正常なご使用状態で故障した場合には本書をご持参ご提示の上、お買い上げの販売店にご依頼ください。無料で修理、調整いたします。
- 次のような場合には、保証期間内でも有料修理になります。
 - ※誤ったご使用、不注意、落下、不当な修理、分解、改造、天災、地変等や異常電圧などの外部要因等による故障または損傷。
 - ※ご使用上に生じる外観の変化。
 - ※本書に販売店、およびお買い上げ年月日の記載がない場合、字句を書き換えられた場合。
 - ※本書のご提示がない場合。
 - ※一般家庭以外（例として、商用など）に使用された場合の故障および損傷。
- 有料修理の場合、修理品の運賃、修理部品代、技術料はお客様にてご負担願います。
- この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって、保証書を発行している者およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan.）
- 保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
- 安全上のご注意を守らないことにより損害が生じた場合、当社は一切の責任を負いません。

お客様の個人情報の利用目的

お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用させて頂く場合がございますのでご了承ください。また、法令の定めのある場合を除き、事前の同意をいただくことなく、上記の目的以外には使用いたしません。

修理メモ

輸入発売元 株式会社 ドリテック 〒343-0824 埼玉県越谷市流通団地 2-3-9

お客様相談センター ☎ 0120-875-019 URL : <https://www.dretec.co.jp>

(受付時間：月～金10：00～12：00、13：00～16：00 祝祭日および当社指定休日を除く)